

主権者住民から信頼される 議会になることが大事

上越三市議会議員合同研修会



熱っぽく講演する加藤氏

三市議会合同研修会は、上越・妙高・糸魚川三市が持ち回りで、毎年一回、議会・議員の資質向上のために行っているもので、今年は上越市が当番です。

11月2日に、国民年金健康センター上越を会場に、元全国市議会議長会調査広報部長の加藤幸雄氏を講師に迎え、「分権時代に求められる議会改革」という演題で講演を聴

きました。

加藤氏は講演の中で、自治体議会の役割、求められる議会改革などにふれました。

加藤氏は、「平成12年4月の地方分権一括法制定で、議会の役割が一段と強調される中、今や議会は脇役から主役になった」「住民を代表しているのが議会。主権者は住民であり、その住民のための議会でなくてはならない」「これからは、米国議会のよう

に、議会で条例案を自ら作り、自ら制定するようにしなければならぬ」と指摘。

また、「住民に開かれた議会、信頼される議会になるために、情報公開が重要。よつて、本会議に提出された資料は、傍聴者にも配布されなければならぬ。議会報告会も実施し（上越市は昨年度から実施）、議会報もわかりやすくきちんと出さなければならぬ」「議会基本条例の制定

の目的は、議会改革を条例化すること。条例化すれば、後退することはなく、住民にもわかりやすくするし、議員はさらなる改革にすすむことができる（上越市では、議会基本条例案を検討委員会で検討中「205号で紹介」）

「条例を作る前に、どういう議会がいいのか、全議員でブレインストーミングをぜひ行ってほしい」とのアドバイスも行いました。

また、「市長が議員に質問できる反問権もあったほうがいい。それをいれた伊賀市議会は、一般質問の際にとってもよく議員が勉強するようになった」とか。

行政執行のチェックは、議会としての重要な役割。加藤氏の「議員個人も会派も大事だが、議会全体でいかに行政をチェックするかが大事だ」との力説に、参加者一同が思

廃棄物処分場対策特別委員会<視察報告>樋口良子議員

11月5〜6日に廃棄物処分場対策特別委員会で、滋賀県内の2箇所の最終処分場を視察してきました。

初日は、クリーンセンター滋賀。この処分場は滋賀県が関与する施設で、平成16年10月に埋め立てが開始されました。埋め立て面積は約9.8ヘクタール。上越地区で計画されている施設の3倍の規模です。杉林を伐採し埋め立て用地を造成したそうです。

絶滅危惧Ⅱ類の「エビネ」など貴重な動植物が確認されましたが、移植・移動の結果順調に生息・生育しており、特に反対の声はなかったとの説明でした。

2日目は、大津市の太田廃棄物最終処分場です。以前は開拓村のお茶畑だった場所です。地元住民は、最初は納得しなかったそうですが、「まずは環境影響評価調査をしてから判断してほしい」との行政側の説得を受け入れ、その後、行政は自治会館建設などの要望に応えつつあるとのこと。とはいえ、供用開始までは約7年という歳月を費やしたとのこと。現在は、環境学習の場として多くの市民が訪れているそうです。

この処分場は、飲料水の水源ではないこと、付近に重要な史跡が確認されていないことなど、上越市が計画している宮野尾の処分場計画とはかなり状況が異なりますが、他山の石として考えていかなくてはと感じました。



国・JRに向けて積極的働きかけを 在来線学習交流会に平良木議員が参加

去る7日にレインボーセンターで行われた「北陸新幹線・並行在来線問題連絡会」の第5回学習交流会には、長野、石川、富山、そして地元新潟から約30名が参加し、民主党の交通政策などについて学習し、各県の状況を交流しました。

民主党の交通政策では、国民の「移動の権利」を明確にしたほか、交通政策での国の責任を明らかにしたことなど、大いに評価すべき点がありながらも、国際競争力増強の一つの手段として交通を位置づけていることなどの問題点もあることを学びました。

また、並行在来線の経営の受け手となる第三セクターは、県境で県ごとに分離する形態がありますが、こうするとそのたびに初乗り料金となり運賃大幅値上げになるなど、利用者の立場で考えたものではなく、利便性が損なわれるおそれが大きいことなどが明らかにされました。

最後に、今後の運動の方向性として、並行在来線の存続発展に向けて、国とJRに積極的に働きかけていくこと、地元で大きく運動を盛り上げていくこと、県境分離を許さず北陸信越5県で連帯して運動を進めていくことなど、重要な点が提起されました。



県境分離の問題点について明らかにする「公共交通をよくする富山の会」の岡本勝規氏

日本共産党上越市議員団ニュース

No. 208 2009年11月15日

連絡先	橋爪 法一	548-3628	(吉川区代石)
	樋口 良子	544-6802	(中門前3)
	上野 公悦	530-2203	(頸城区中柳町)
	平良木 哲也	525-9096	(上中田)